

1 評価の実施日 : 平成28年2月19日(金)

2 実施場所 : 上五島高校 校長室

3 学校関係者評価委員

(1) 委員指名 : ①下辺 弥代継 ②原 雄一郎 ③築地 伸介
④山本 元之 ⑤市川 久美

(2) 学校評議員との兼務 : 有

(3) 当日の欠席 : 1名

4 学校関係者評価の内容

(1) 学校の努力目標や自己評価の評価項目について

学校の教育方針や努力目標に対応した自己評価であり、適切である。

(2) 自己評価の結果について

- ①交通安全期間の朝の指導など、職員も引き続きお願いしたい。
- ②マラソン大会での地域の応援が非常に多い。生徒の頑張る姿は地域にも元気を与えてくれるし、小中学生に夢を与えてくれる。
- ③高い目標があれば必然的に学習時間は増えるのではないか。
- ④子ども達が素直に育つよう指導してほしい。
- ⑤将来、島を離れても社会人として立派に生きていけるように、マナーや挨拶、服装など生活面の指導をお願いしたい。

(3) 自己評価の結果を踏まえた今後の取り組みについて

①②

職員の95%は地域や関係機関との連携が取れていると回答しているが、今後も地域の様々な行事に生徒、職員全体で積極的に関わり貢献していきたい。また、学校の教育活動や成果等について地域・保護者に正確な認識が深まるよう情報発信についても様々な方法を見つけて積極的に行いたい。

③

家庭学習に関する調査では生徒、保護者とも家庭学習の時間が少ないデータが出ている。多彩な進路があり、一律に高みを目指す仕掛けが難しい状況にはあるが、全職員で危機感を持って課題の出し方、1年次からの学習指導など取り組んで行く必要がある。また保護者の方々の協力も仰ぎながら対策を講じていきたい。

④⑤

生徒は地域の教育力で入学時から非常に素直で礼儀正しい。その素晴らしい所を高校でも伸ばせるように、生徒に寄り添いながら、地域の素晴らしさやこの地で育まれてきたことへ感謝の気持ちを教えることで、進路実現と将来社会貢献できる人材育成を進めていきたい。